

9月定例会概要

9月定例会は、9月2日から25日までの24日間の日程で開かれました。



一般質問（9月10日、12日）12名の議員が一般質問を行いました。要約については11月号に掲載します。

本定例会では平成30年度歳入歳出決算、令和元年度補正予算案、条例案、人事案が提出されました。また、最終日には県内中南信地域に拡大している「豚コレラ」蔓延防止のため、当市の養豚農家への支援に緊急を要する補正予算が提出され、あわせて39件の議案が提出されました。

最終日の本会議においては、各常任委員長から付託された議案等の審査結果の報告を行い、採決の結果、審議された議案はすべて認定・可決・承認されました。

人事案「教育委員会委員の任命に関する同意を求めることについて」は全員一致で同意し、諮問「人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて」は全員一致で適任と認めました。

賛否がわかれた議案の表決結果

○=賛成 ●=反対

* 長は委員長のため委員会での表決権はありません。

議案番号	議案等名	議員名												議決結果				
		吉越利明	水野正彦	岸田眞紀	飯田健一	西澤一彦	松本淳一	市川久芳	渡辺美智子	高山恒夫	上松永林	佐藤正夫	久保田幸治		小林喜美治	山崎一郎	石田克男	
60	平成30年度飯山市一般会計歳入歳出決算	委員会	○	○	○	欠	○	○	●	●	長	○	○	○	○	○	○	可決
		本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
70	平成30年度飯山市駐車場事業特別会計歳入歳出決算	委員会	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
71	平成30年度飯山市水道事業会計歳入歳出決算	委員会	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
72	令和元年度飯山市一般会計補正予算(第3号)	委員会	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
82	令和元年度飯山市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	委員会	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
83	令和元年度飯山市水道事業会計補正予算(第1号)	委員会	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

◎請願審議等の結果

請願	件名	提出者	委員会審査	本会議
2	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める請願	飯山市教職員組合	採択	可決
3	国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める請願	飯山市教職員組合	採択	可決
4	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める請願	全日本年金者組合 飯水岳北支部	継続審査	継続審査

◎意見書の審議結果

意見書	件名	議決結果
3	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書	可決(全員一致)
4	国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める意見書	可決(全員一致)

9月定例会での厳重注意と発言取消

市川議員の一般質問において、市民に誤解を与える発言と市長に対する不適切な発言があったため、質問を中断し議会運営委員会で発言について協議をしました。結果、再開後の議場において議長から厳重注意がなされ、市川議員が謝罪しました。

なお、後日開催した議会運営委員会において市川議員に不適切な発言を取り消すよう求めましたが、発言の取消し勧告に応じなかったため議長職権で発言を取り消しました。

◇令和元年9月定例会で審議された議案等◇

【決算認定12件】

◇平成30年度 飯山市一般会計・各特別会計10件・水道事業会計歳入歳出決算

【補正予算案13件】

◇令和元年度 飯山市一般会計2件・各特別会計10件・水道事業会計補正予算

【条例案9件】

◇下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例

◇飯山市税条例の一部を改正する条例

◇飯山市税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例

◇飯山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び飯山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料等に関する条例の一部を改正する条例

◇飯山市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例

◇一般職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例

◇飯山市消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例

◇飯山市営住宅条例の一部を改正する条例

◇飯山市若者・定住住宅条例の一部を改正する条例

【事件案3件】

◇辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について

◇平成30年度飯山市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

◇専決処分事項の承認を求めることについて

【令和元年度飯山市一般会計補正予算(第2号)】

【人事案1件】

◇教育委員会委員の任命に関する同意を求めることについて 新任：松木英文 氏(秋津)

【諮問1件】

◇人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 再任：丸山信一 氏(飯山)

新任：栗岩明浩 氏(外様)

【請願3件】

◇義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める請願

◇国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める請願

◇加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める請願

【意見書2件】

◇義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書

◇国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める意見書

常任委員会議案審査

※委員から出された主な質問および意見と、市からの説明について抜粋して掲載します。

予算決算常任委員会

平成30年度 飯山市一般会計・各特別会計・水道事業会計歳入歳出決算

◎庶務課

問 庁舎のLED化によりどのくらい節減できたのか。

答 電力使用量は、昨年度に比べ4713^{キロワット}削減となった。

◎危機管理防災課

問 消火栓の管理について雪が多く降ったときなど消防団では掘り出せない場合がある。多雪型の希望があると聞くと申請方法の周知はどうか。

答 毎年10月に区長会、消防団で翌年度の消防施設要望をとっている。多雪型について、毎年かなりの数の希望をいただくが、本数が限られており、順次更新を行っている。

議会活性化特別委員会



広報公聴分科会の様子

◎第2回広報公聴分科会

(8月27日開催)

「市民と議会との意見交換会」について協議しました。

「市民から見ると議会に望むことは何か」を各種団体と意見交換会を実施するにあたり、まず実施要領を作成し、みゆきの青年会議所等若者との意見交換を実施することを検討しました。

◎第3回議会あり方分科会

(8月23日開催)

今回の分科会では、議会運営をスムーズに、また市民の皆様に分かりやすい議会活動を示せるよう、一般質

問 消防団員のなり手不足で定数など消防団と話し合いをしているのか。
答 消防団では団員の確保が大変という話が出ていますが定員を減らす話にはなっていない。現状を調査しなければという段階である。

◎企画財政課

問 自然エネルギー活用事業の初年度の結果は。

答 実験施設として、雪室がどのような商品に効果があるのかを試している段階である。

問 高校生チャレンジ支援事業で高校生の発案があつたがその後の経過は。

答 報告で終了となっている。

問 計画を作つて終わりで良いのか。事業性が認められるのであれば実施につなげる必要があるのではないか。

答 高校生のチャレンジによる発案であり、営業レベルに見合ったものになれば実現も可能かと考える。今年4件の申請があり、提案しながらレベルの高いものとなるよう支援する。

◎事業戦略室

問 Wi-Fi環境は、どこまで整備をするのか。

答 防災的な観点から各地区活性化センターへの整備を進めている。

◎子ども育成課

問 家庭児童相談室の相談件数が多い。相談の実情と相談員は何名か。

答 相談件数が増え、内容も複雑になっており何回も訪問するケースが増えている。相談員は、2名の家庭相談員と、室長が配属となっている。

問 飯山児童クラブと泉台児童クラブは定員より登録者数が多くなっているが、定員を変更しないのか。

答 恒常的に人数が多いようであれば、定員の見直しも検討したい。

◎保健福祉課

問 市の単位老人クラブの実態は。

答 各区で継続できなくなつてきているが、地区の老人クラブがなくなつたところでも、個別に他の老人クラブに入つて活動をしている人もいると聞いている。

◎市民環境課

問 マイナンバーカードの啓発は。

答 国のデジタル・ガバメント閣僚会議において方針が出され、令和3年より保険証機能を持たせる等の取り組みが示された。今年度、公務員とその家族にカードを取得するようにとなつており、市民へも順次カードを取得するようにPRをしていきたい。

◎まちづくり課

問 寺町サミットは内容がいつも同じである。再来年飯山市で開催となれば工夫が必要。

答 今年度は小松市で担当者会議があつたが、開催、内容も含めて検討をしている。

議会運営委員会 行政視察報告

8月6日(火)福井県越前市議会、7日(水)石川県かほく市議会を視察。議会活性化の取り組み、議会基本条例の制定について、意見交換を行いました。

◎福井県 越前市

越前市議会では、議会基本条例を平成22年に制定、「議会と市民との語る会」を自治振興会ごとに開催し、「議会報告」、「小グループ」による市政課題についての意見交換会」を実施。その他に常任委員会による各種団体との語る会を行っている。



福井県 越前市議会

令和元年度 飯山市一般会計・各特別会計・水道事業会計補正予算

総務文教常任委員会

◎子ども育成課

問 クマが頻繁に出没し学校近くでも確認されているが、クマ対策をどのように考えているか。

答 学校近辺で確認された場合は、各学校からメール配信で保護者へ連絡を行っている。青パトでのパトロールを行うなど、学校と連携して子どもの安全確保につとめる。

◎危機管理防災課

意見 台風15号による千葉県内で発生した大規模停電は長期間地域に深刻な影響をもたらしたことから、当地域における防災危機管理体制について再確認すること。

◎庶務課

意見 市役所からの電話を不在着信した場合、発信した担当部署が判明しないために返信できずに不便をきたしているとの市民からの指摘があるので対応を検討すること。

◎石川県 かほく市

かほく市議会では、議会基本条例を平成25年に制定、議会改選後、検証を行う。議会による行政評価を実施することにより、執行機関の活動を監視、評価し、適正な行政運営の確保に努めている。議会報告会については、当初、一般市民を対象に実施していたが、各種団体との意見交換に変更する。



石川県 かほく市議会

今回の視察研修を受け、飯山市議会として、3月に設置した「飯山市議会活性化特別委員会」において、「議会基本条例」の制定、「議会と市民との語る会」の実施等を検討するなど、市民に開かれた議会の実現を目指します。